

茨城県を代表する 観光資源


県北エリア


日立市／常陸太田市／高萩市／北茨城市／
常陸大宮市／那珂市／東海村／大子町


変化に富んだ海岸線や久慈川、那珂川の清流をはじめ、八溝山系の山並み、滝や渓谷、里山などの季節ごとの豊かな自然景観が楽しめるスポットの多いエリアです。特に紅葉の季節には北茨城市の花園渓谷、高萩市の花貫渓谷、常陸太田市の竜神大吊橋、大子町の袋田の滝周辺は大きな円を描くように周遊ができます。特に近年、竜神大吊橋でのバンジージャンプは新たな観光スポットとして国内外から人気を博しています。文化的にも北茨城市には日本美術院を築いた岡倉天心ゆかりの六角堂、常陸太田市には水戸藩第2代藩主徳川光圀公の隠居所でもある西山御殿(西山荘)、日立市には日立製作所創業者・小平浪平の足跡を記念した日立オリジンパークがあります。交通面では、国道6号や国道349号、JR常磐線やJR水郡線などにより南北のアクセスは整っています。東西については、拡幅などの整備が進み、自動車での行き来はスムーズになりましたが、電車・バス等の公共交通機関の利用は困難であるため、周遊モデルを提案するときは交通手段などにも留意する必要があります。


県北エリア周遊ガイド注意点

県北エリアの山間部は、道幅の狭い道路がありますので、自車を運転する観光客に対しては予め説明しておくなど配慮が必要です。さらに、冬季は道路が路面凍結している可能性がありますので、スタッドレスタイヤの装着等十分注意して運転する必要があります。また、紅葉の時期には、袋田の滝、竜神大吊橋、花貫渓谷等の紅葉スポットを巡る周遊バスが運行される場合もありますので、バスを利用した周遊コースを提案するのもおすすめです。

 このエリアでは、そば打ち体験やバンジージャンプなど、事前予約の必要な体験施設も多いので注意が必要です。早めの計画立てと事前予約をしておきましょう。

 紅葉、果樹狩り、常陸秋そばなど秋の魅力が多いのがこのエリアの特徴です。この時期は特に多くの観光客が訪れるので、渋滞を想定し余裕を持ったプラン設定にしましょう。

 北茨城市、大子町、常陸太田市、常陸大宮市には温泉施設も多く、日帰り入浴に対応した施設も多くあります。周遊プランの途中で提案すると喜んでもらえるかもしれません。

 地元の農産物などを販売している道の駅や直売所など、観光スポット以外にお土産を購入できるような場所をルート内に組み込むと良いでしょう。



袋田の滝

大子町袋田 3-19
TEL.0295-72-0285(大子町観光協会)



六角堂

北茨城市大津町 727-2
TEL.0293-46-0766(茨城大学五浦美術文化研究所)



西山御殿(西山荘)

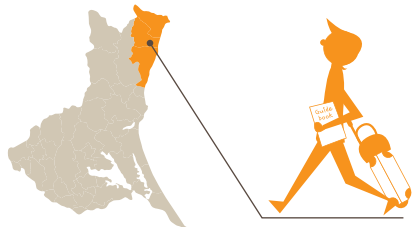
徳川ミュージアム所蔵 撮影 阿部浩
(C)徳川ミュージアム・イメージアーカイブ/DNPartcom

常陸太田市新宿町 590
TEL.0294-72-1538(徳川ミュージアム西山御殿)



竜神大吊橋

常陸太田市天下野町 2133-6
TEL.0294-87-0375(水府物産センター)



県北 エリア 観光スポット

日上市・高萩市・北茨城市

日上市

道の駅 日立おさかなセンター

地元漁師の店や地元鮮魚店が軒を連ねる市場スタイルの施設で、新鮮な海の幸を産地価格で購入できます。平成26年4月に道の駅に登録されました。



日上市

かみね公園

桜の名所で園内には、ソメイヨシノなどの約1000本の桜が咲き誇ります。また、カピバラやエゾヒグマへのエサやり体験ができる動物園ほか、遊園地やレジャーランド、吉田正音楽記念館などが併設されています。



高萩市

花貫溪谷

約60mの長さの汐見滝吊り橋からの眺めが絶景です。花貫川のせせらぎを聞きながら、春の新緑や秋の紅葉など四季折々の自然の姿を満喫できます。



高萩市

穂積家住宅

江戸時代後期に建てられた豪農の屋敷で、茅葺き屋根の主屋は県指定有形文化財。「桜田門外ノ変」や「鳶がクルリ」などロケ地としても使用されています。



高萩市

高戸小浜海岸

切り立った海食崖に挟まれた二つの入り江を持つ景勝地で、「日本の渚・百選」の一つに選ばれています。夏は磯遊びスポットとしても人気があり、家族連れで楽しむ姿が多く見られます。



北茨城市

六角堂

近代日本美術の発展に大きな功績を残した岡倉天心が明治38年に自ら設計したもので、朱塗りの六角形の建物は「観瀾亭」ともいわれています。



北茨城市

北茨城市漁業 歴史資料館よう・そー

北茨城市の伝統文化、漁業、あんこうなどについて分かりやすく展示している資料館です。漁業体験も受け付けています。



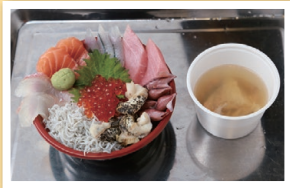
北茨城市

茨城県天心記念 五浦美術館

岡倉天心や横山大観をはじめ、五浦で過ごした作家たちの作品や資料を通じて日本美術の歴史に触れられる場所です。



グルメ・お土産



味勝手丼
日上市

日立おさかなセンター内あかつ水産(みなと町横丁商店街)で、新鮮な海鮮具材を選び、自分好みにアレンジできる「味勝手丼」(味噌汁付)。そのほかに、浜焼きを楽しむこともできる。



大みか饅頭
日上市

日立の名物として長年親しまれてきた著積饅頭(じょうようまんじゅう)。山芋をすりおろして米粉を加えた皮が特徴の、白さ・上品さ・美しさを兼ね備えた和菓子。



かみねバーガー
日上市

茨城が誇る銘柄牛の常陸牛と、茨城名産のレンコンを使用しており、常陸牛のバテからあふれる肉汁とシャキシャキとしたレンコンの食感で、あっさり味ながらも満足感は抜群です。



花貫フルーツほおずきジャム
高萩市

色鮮やかなオレンジ色のジャムは、実をそのまま食べた時に感じる酸味やほろ苦さが深みのある甘みに包まれ、パンはもちろん、ヨーグルトや料理ソースとしても使うことができます。



高萩ほおずきタルト
高萩市

高萩ほおずきをたっぷり使った贅沢なほおずきタルト。ほおずきの酸味と甘みを活かした絶妙な味わいが特徴です。



アンコウ鍋
北茨城市

北茨城市が発祥の地とされる料理「アンコウ鍋」。築地市場「鍋グランプリ」で、グランプリを獲得するなど、全国に認められた一品です。



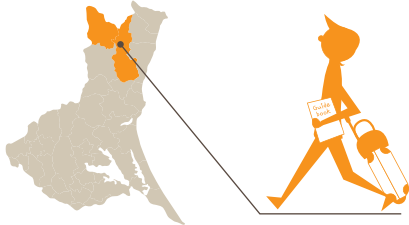
五浦最中
北茨城市

市内の観光名所「六角堂」の形をした海苔あん入りの白皮の最中と黒あん入りの茶皮の最中は絶品です。



ガラス工芸
北茨城市

ガラス工房シリカでは、ガラス製品を販売しているほか、スタッフの指導を受けながら、吹きガラスやサンドブラストなどの体験ができます。



県北 エリア

観光スポット

常陸太田市・大子町

常陸
太田市

竜神狭 アウトドアフィールド

竜神ダム湖でカヌー、ボートが体験できます。初めての方でもダム湖のため流れが少なく、インストラクターの指導のもと気軽に体験できます。



常陸
太田市

金砂ふるさと体験交流施設 かなさ笑楽校

かなさ笑楽校は、旧金砂小学校を改修し、豊かな自然体験や生活体験ができる体験交流施設です。グラウンド、体育館を利用した合宿や宿泊、ボルダリング体験もできます。また、校舎の3階では、4室のほかに図書室、音楽室が完成し、カラオケやeスポーツ等が楽しめるようになりました。



常陸
太田市

竜神大吊橋

竜神ダムの湖上にかかる吊橋で、375mの全長は日本最大級。常設の竜神バンジーは日本最大級となる高さ約100mからバンジージャンプも体験できます。



大子町

生瀬富士

袋田の滝の北にある標高406mの生瀬富士。山頂からは筑波山や那須連峰、日光の山々、大子町の街並みが見渡せます。



大子町

大子おやき学校

廃校になった小学校をリノベーションした施設で、豊かな自然の中、おやき作り体験が楽しめます。



大子町

つきまち 月待の滝

高さ17m、幅12メートルの滝で安産や子育てに御利益があるとされている。濡れることなく、滝の裏側に入れることから「裏見の滝」とも呼ばれています。



大子町

八溝山

茨城県の最高峰を誇る八溝山。夏場には、生き生きと色づく緑の中、森林浴を楽しみに訪れる人もいます。



大子町

大子広域公園オートキャンプ場 グリーンヴィラ

奥久慈の豊かな自然を体験することができるオートキャンプ場です。公園内にはアスレチックや温泉、温水プール等の施設も充実しています。



グルメ・お土産



つけけんちんそば
常陸太田市

温かい具沢山のけんちん汁に冷たいそばをつけて食べるつけけんちんそばは、山あいの地域では昔から米のかわりに主食として食べられてきました。



凍ごんにやく
常陸太田市

江戸時代から農閑期の副業として盛んに作られてきた保存食です。昭和30年代後半から生産者が激減し、現在は数軒の生産者を残すのみとなっています。



里美ジェラート
常陸太田市

里美地区の新鮮・搾りたての牛乳を使用したジェラート。口に入れたときにふわっと広がるミルクの風味とジェラート特有の口どけ感が人気です。



ナチュラルチーズ
常陸太田市

市内産の生乳を使用し、一つ一つ大切に手作りのチーズです。



奥久慈りんご
大子町

熟してから収穫する「樹上完熟」にこだわる奥久慈りんご。りんご狩りシーズンは品種も増え、各りんご園のイチオシを楽しめます。



奥久慈茶
大子町

約500年の歴史がある奥久慈茶は、低温多雨の気候と冬の寒さという厳しい環境で育つため、香りが強く、渋みとうまみが絶妙なバランスの茶葉となります。



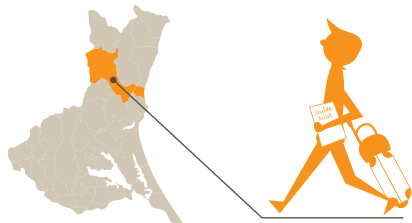
奥久慈しゃも料理
大子町

奥久慈の大自然の中で十分運動させて育てた奥久慈しゃもは、脂肪分が低く、適度な歯ごたえがあり、野趣を感じるうまみが特長です。



アップルパイ
大子町

奥久慈りんごの産地、大子では、りんご園やレストラン、菓子店などがオリジナリティを活かしたアップルパイを焼いています。最近では、アップルパイのイベントも開催され、人気が高まっています。



県北 エリア 観光スポット

常陸大宮市・那珂市・東海村

常陸大宮市

西ノ内紙 紙のさと和紙資料館

和紙の原料となるコウゾの生産地である常陸大宮市山方。昔から続く和紙作りの見学や漉し絵の体験ができます。売店もあり、趣きある和紙や加工品が販売されています。



常陸大宮市

道の駅常陸大宮 ~かわプラザ~

平成28年3月にオープンした道の駅。関東屈指の清流、鮎の舞う久慈川のほとりに位置する道の駅常陸大宮は、豊かな緑とさわやかな風の心地よい憩いの場。重点「道の駅」に選定されていて、地域の魅力を発信し、みなさまの居心地の良い交流の場づくりを目指しています。



那珂市

茨城県植物園

広大な敷地には約600種、約5万本の植物があります。バラ園、カエデ園、ボタン園のほか、園内には熱帯植物館もあります。



那珂市

静峰ふるさと公園

八重桜をはじめ、四季折々に咲く植物の他、遊具、ノルディックウォーキングコース、バーベキュー施設等が整備され、年間を通し多世代で楽しめる公園です。



那珂市

なかLuckyFM公園 (那珂総合公園)

野球場、テニスコートなどの施設が揃い、那珂市歴史民俗資料館も併設されています。また、夏には公園周辺約4haの畑に25万本のひまわりが咲き誇ります。



東海村

原子力科学館

原子力や放射線利用の基礎的な事柄を紹介している展示館。展示室にある自然放射線の飛んだ跡が飛行機雲のように観察できる「霧箱」は世界最大級の大きさです。



東海村

大空マルシェ

東海村村松エリア伊勢神宮の分霊を祀る「大神宮」、日本三体系空蔵のひとつ「村松虚空蔵堂」。歴史深きこのロケーションで、東海村の文化と歴史の魅力を次世代に伝えるマルシェを開催します。ハンドメイドクラフト品の販売、ワークショップ、アコースティックライブ、アートパフォーマンス、エリアツアーなどを行います。



東海村

東海十二景

水と緑と陽光に恵まれ、豊かな自然の魅力あふれる東海村。緑の色濃い平野と陽光が降り注ぐ大海原に面したフィールドは自然と触れ合う散策に最適です。東海村の自然環境を代表し、村民の投票によって選ばれた四季折々の魅力を映す東海十二景めぐりもおおすすめです。



グルメ・お土産



生クリーム大福
常陸大宮市

25年前程に茨城県で最初に生クリーム大福の販売を開始。餡と生クリームの相性が良いことに注目して商品開発したものです。



ゆずサイダー
常陸大宮市

地元御前山産の香り高いゆず「多田錦」を使用した、爽やかな風味が楽しめるサイダーです。その他、ゆずを使用したバスタブソープやドレッシング等も販売されています。



七運汁
那珂市

「七運」は、那珂市の額田地区に江戸時代から伝わる民話「額田のたつぷあい」に登場する幸運を呼ぶ食べ物「七運汁」から命名されました。



ひまわりオイル
那珂市

オレイン酸やビタミンEなど栄養たっぷりのオイル。くせがなく料理に幅広く使えます。



那珂かぼちゃ
那珂市

「一蔓一果」の有機栽培で完熟採りを基準としたブランドかぼちゃ。栗のようなホクホクとした食感と濃厚な甘さが特徴です。



干しいも
東海村

11月～2月の乾燥時期に作られる干しいも。茨城県は、干しいもの生産量が全国1位で、その主な産地の一つが東海村です。



村松の福俵最中
東海村

村松山虚空蔵堂で縁起物として親しまれている福俵を最中にしました。俵の形をした最中の中には、たっぷりあんが入っており、小倉・しそ・栗あんの3種類があります。



ほしいもせんべい
東海村

こだわりのほしいも農家が作ったおせんべい。100%自然の味をお楽しみください。

茨城県を代表する

観光資源


県央エリア


水戸市／笠間市／ひたちなか市／
小美玉市／茨城町／大洗町／城里町


県庁所在地の水戸市を中心とした、県を代表する観光施設からグルメ、景観まで幅広く楽しめるエリアです。また、水戸市の水戸芸術館、茨城県近代美術館、徳川ミュージアム、笠間市の笠間焼で有名な茨城県陶芸美術館、笠間日動美術館など「アート」に関する造詣が深いのもこのエリアの特徴です。水戸徳川家のお膝元として栄えた水戸市には、中心市街地に隣接する都市公園としては日本一の面積を誇る偕楽園公園を中心に史跡も多々あります。平成27年4月には文化庁が新たに創設した「日本遺産」に、弘道館・偕楽園をはじめとする水戸市の近世日本の教育遺産群が認定されました。大洗町はアニメ「ガールズ&パンツァー」の舞台になったことで、アニメファンなどの観光客も増えました。交通の面では、大洗サンビーチやひたちなか市の国営ひたち海浜公園などはシーズンになると交通渋滞が発生する場合があります。


県央エリア周遊ガイド注意点

県央エリアは常磐道、北関東道等の高速道路やJR常磐線、JR水戸線、ひたちなか海浜鉄道湊線、JR水郡線、鹿島臨海鉄道大洗鹿島線等の鉄道のほか、茨城空港が整備されており、交通の便が比較的良好なのがポイントです。特に、水戸市は人口が多く交通量も多いので、水戸駅や偕楽園周辺を中心に混雑する可能性があります。主要観光施設を周遊する際には、公共交通機関やタクシーも充実しているのですが、連休時やイベント開催時などは混雑する可能性があるため注意が必要です。

 水戸の梅まつりや水戸黄門まつり、陶炎祭など大規模なイベントや5月の大型連休時の国営ひたち海浜公園など交通規制や宿泊の案内に注意が必要です。

 海水浴シーズンは、大洗方面へ向かう主要道路の混雑が予想されます。迂回路を案内する際は、運転にくれぐれも注意するよう促しましょう。

 水戸市内中心市街地は、交通量に対し道幅が狭い場所や一方通行の道路も多くあります。弘道館や水戸芸術館の周辺は特に留意して案内しましょう。

 高速道路、鉄道、茨城空港などを利用した多様なルートでの来訪があります。タクシーやレンタカー、パーク&ライド等、それぞれに合わせた周遊プランの設定が必要です。



偕楽園

水戸市常磐町 1-3-3
TEL.029-244-5454(偕楽園公園センター)



国営ひたち海浜公園

ひたちなか市馬渡字大沼 605-4
TEL.029-265-9001



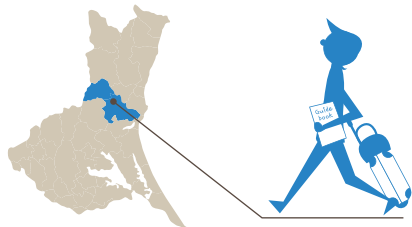
アクアワールド茨城県大洗水族館

大洗町磯浜町 8252-3
TEL.029-267-5151



笠間工芸の丘

笠間市笠間 2388-1
TEL.0296-70-1313



県央
エリア

観光スポット

水戸市・城里町

水戸市 弘道館

天保12(1841)年に徳川齊昭公により創設された日本最大規模の藩校。慶喜公も5歳から11歳までここで英才教育を受けました。正門、正庁、至善堂は国の重要文化財に指定されています。



水戸市 水戸城大手門

明治以降に取り壊されるまで、水戸城の正門としての役割を果たしていました。令和2年に復元され、水戸城跡の風情を感じることができます。



水戸市 森林公園

園内では、季節によって新緑や紅葉の中でのハイキングなどが楽しめます。また、恐竜のオブジェやふれあい牧場、滑り台などは、子供たちに大人気です。



水戸市 好文亭カフェ「楽」

徳川齊昭が愛した風景を眺めながら、ゆっくりと過ごす時間はとても贅沢。好文亭内西塗縁広間で味わう、枳のティラミスや抹茶、そしてオリジナルコーヒーは格別です。



水戸市 左近の桜

令和元年の台風で倒木したヤマザクラ「左近の桜」の新たな苗木を植樹する式典が令和5年3月に佳子内親王殿下ご臨席のもと行われました。これから長い年月を経て健やかに育ち、再び偕楽園のシンボルとなることでしょう。



水戸市 保和苑

元禄時代、徳川光圀公(水戸黄門さま)が寺の庭を愛されて「保和園」と名づけたのが始まりといわれています。あじさいや紅葉の名所として知られています。



城里町 ふれあいの里

キャビンやオートキャンプ場、バーベキューエリアがあり日帰りでも宿泊でも身近に自然を楽しめます。天文台では本格的な天文観測が体験できます。



城里町 鶏足山

標高430.5mの鶏足山には、弘法大師にまつわる伝説が残っており、伝説の中に登場する護摩焚石や鶏冠の形をした大きな鶏石があります。



グルメ・お土産



梅酒
水戸市

水戸は梅の名所であり梅酒も多くあります。また、明利酒類の「百年梅酒」は、平成20年に大阪で開かれた梅酒の全国大会で、見事日本一となりました。



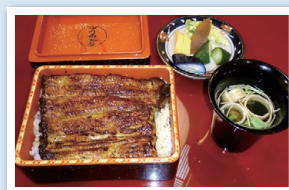
納豆
水戸市

昔水戸は水害が多く、小粒大豆が多く栽培されたことから、水戸の納豆は小粒が特徴です。明治22年の水戸駅の開業に合わせて販売され、全国的に有名になりました。



水戸藩らーめん
水戸市

徳川光圀公が食べたといわれているラーメンです。その当時の味を忠実に再現し、現代人の味覚に合わせてご当地ラーメンが「水戸藩らーめん」です。



うなぎ
水戸市

水戸市の北を流れる那珂川は川魚の宝庫です。そのため、水戸市内にはうなぎの名店が多くあります。



提灯
水戸市

岐阜や八女とならび「提灯の日本三大産地」に数えられる水戸の提灯は、「水府提灯」の名で知られ、堅牢なつくりが特徴です。



ななかいの里コシヒカリ
城里町

七会地区で栽培されている「ななかいの里コシヒカリ」は平成23年に「お米日本一コンテスト」で最優秀賞に選ばれており、毎年、入賞しているブランド米です。



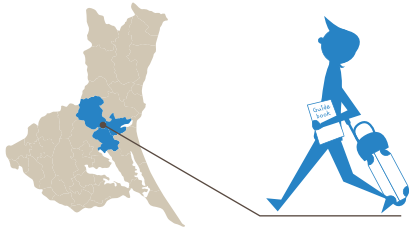
古内茶
城里町

古内地区を流れる藤井川の清流に沿って栽培されている古内茶は、香りと渋みが特徴的で、茨城県三大銘茶の一つに数えられています。



レッドポアロー
城里町

城里町の桂地区で古くから栽培されており、根元が赤いのが特徴です。独特の風味と甘みがあり、食感は白ネギに比べて柔らかく葉まで食べられます。



県央 エリア

観光スポット

笠間市・小美玉市・茨城町

笠間市 笠間稲荷神社

日本三大稲荷の一つ。春には藤の花、秋には菊の花を愛でることができます。江戸時代末期に建てられた御本殿は、国の重要文化財に指定されています。



笠間市 笠間工芸の丘

笠間芸術の森公園内にあり、ロクロや手ひねりなど陶芸体験やクラフトアート体験ができる施設。隣接する茨城県陶芸美術館では、笠間焼をはじめ、陶芸の紹介・展示をしています。



笠間市 ムラサキパークかさま

国際大会やイベントが開催できる国内最大級のオールコンクリートのスケートパークで、スケートボードやBMXを体験。初心者から上級者まで誰もが楽しめます。



笠間市 筑波海軍航空隊記念館

平成25年末に公開された映画「永遠の0」のロケ地となりました。戦時中の特攻隊員の遺品や手紙などの展示があり、当時を知る上で貴重な場所となっています。



小美玉市 茨城空港

首都圏や近隣からのアクセスが便利な空港です。年間100万人が訪れる観光スポットとしても人気があり、航空機が間近で見られる展望スペースもあります。



小美玉市 空のえき「そ・ら・ら」

平成26年にオープンした施設で、農産物直売所やレストラン、地元住民によるチャレンジショップなどがあり、お土産選びやお食事におすすめです。



茨城町 ひぬま 涸沼自然公園

34.5haの広大な敷地の涸沼自然公園は、平成27年にラムサール条約に登録された涸沼のほとりにあり、涸沼を一望できる広い芝生の広場やあじさいが咲き誇る谷などがあります。



茨城町 ポケットファームどきどき

自然・農業・食べ物について、知る・考える・そして体験することの大切さを振り返るために誕生した農業体験型直売所施設で、旬の野菜・果物等が販売されています。



グルメ・お土産



笠間焼
笠間市

江戸時代中期に箱田村(現:笠間市内)の久野半右衛門が信楽焼の陶工の指導を受け窯を築いたのが笠間焼の始まりとされています。陶器市「笠間の陶炎祭」は多くの観光客で賑わいます。



笠間の地酒
笠間市

日本最古の酒蔵のある笠間市。笠間の地酒は、豊かな米と厳しい寒さ、澄んだ水が生み出したうま味の深い地酒です。平成25年に「笠間市地酒を笠間焼で乾杯する条例」を制定。



笠間いなり寿司
笠間市

笠間いなり寿司の特徴は「そば」「くるみ」「舞茸」など様々な素材を使った「変わり種いなり寿司」という点で、古くから市民や参詣客に親しまれてきました。



笠間の栗
笠間市

茨城県は栽培面積・生産量ともに全国第1位の栗の生産地。中でも笠間市は栗の生産が盛んで、品種別・サイズ別の選果と冷蔵貯蔵で糖度を高めた貯蔵栗が有名です。



おみたまヨーグルト
小美玉市

小美玉市は全国有数の酪農地帯で、生乳の生産量は県内一。小美玉ふるさと食品公社が新鮮な生乳を使いヨーグルトを製造しました。平成26年に「乳製品で乾杯を推進する条例」を制定。



おみたまプリン
小美玉市

茨城空港開港に向けた町おこしのために誕生。地元産の平飼い卵とノンホモ牛乳を原料の一つ一つ手作業で作られた最高級品です。



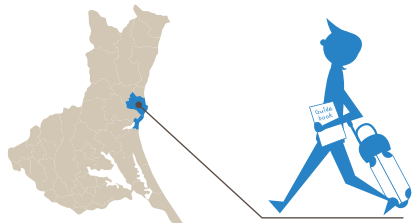
メロン
茨城町

茨城町は、昭和40年代からメロンの栽培をしている屈指の名産地。アンデス、クインシーを中心に、甘さと香りがゆたかなメロンを多種生産しています。



涸沼のしじみ
茨城町

汽水湖である涸沼は、良質なヤマトシジミの産地で、大きき12mm以上のみを採ります。肉厚で濃厚なダシがとれることからしじみ汁に最適です。



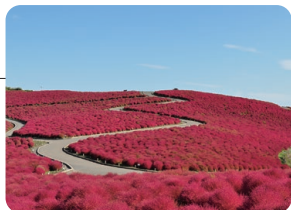
県央
エリア

観光スポット

ひたちなか市・大洗町

ひたちなか市 国営ひたち海浜公園

春、みはらしの丘一面に広がる青いネモフィラは、書籍「死ぬまでに行きたい!世界の絶景」に選出され、国内外で有名ですが、秋には丘を赤く染め上げるコキアを楽しむことができます。



ひたちなか市 那珂湊おさかな市場

早朝に水揚げされた鮮度抜群の魚が、お求め安い価格で販売されています。更にお寿司や海鮮丼など、旬の海の幸を楽しめる飲食店も多数軒を連ねています。



ひたちなか市 虎塚古墳

古墳時代末期の7世紀前半に造られた全長56.5mの前方後円墳です。昭和48年の発掘調査で発見された石室内の保存状態が良好な彩色壁画は、東日本を代表する壁画であり、春と秋には壁画の一般公開が行われています。



ひたちなか市 湊公園

公園内には、水戸光圀公が須磨磨石(兵庫庫原)から取り寄せたといわれる「湊御殿の松」と呼ばれる樹齢300年以上の黒松が生育しており、市から天然記念物として指定されています。



大洗町 大洗サンビーチ

快水浴場百選に選定されており、県内で最も多くの海水浴客が訪れています。白砂と青松が美しく続き、遠浅で広い砂浜が特徴の海水浴場で、家族連れに人気があります。



大洗町 アクアワールド茨城県大洗水族館

約580種68,000点の世界の海の生物に出会うことができる水族館。サメの飼育種類数は約60種で日本一。全天候型のオーシャンシアターで開催される「イルカ・アシカオーシャンライブ」が特に人気です。



大洗町 大洗磯前神社

県指定文化財の拝殿をはじめ関東一の大鳥居としても知られています。また、大洗海岸の岩場の先端に建つ「神磯鳥居」は一見の価値があります。



大洗町 ひたちなかエネルギーロジック 大洗マリンタワー

地上60mの大洗のシンボルタワーです。3階には展望室があり、条件が揃えば富士山も望むことができます。また、2階には展望喫茶があり、海を眺めながらの食事を楽しめます。



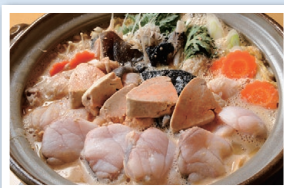
グルメ・お土産



海鮮丼

ひたちなか市・大洗町

那珂湊港、平磯港、大洗港から水揚げされた新鮮な魚介類を使用したボリューム満点の海鮮丼がこのエリアで食べられるグルメとして人気です。



あんこう鍋

ひたちなか市・大洗町

「東のあんこう、西のふぐ」と呼ばれる茨城の代表的な冬の味覚です。ひたちなか市と大洗町には、あんこう鍋が食べられるお店がたくさんあります。



那珂湊焼きそば

ひたちなか市

60年以上前から地元で愛される漁師町生まれのご当地焼きそばです。うどんほどの太さになる「手延べせいろ蒸し麺」が特徴です。



ほっしい〜も

ひたちなか市

大地にふりそぐ太陽に育てられ、生産量日本一を誇るひたちなか市の「ほっしいも」をパイ生地に入れて焼き上げた香ばしく贅沢な商品です。



幸福の黄色いスタミナ

ひたちなか市

ひたちなか市発祥のスタミナラーメンと、食べると幸せになると言われているカレーのコラボによるご当地グルメ第6弾「幸福の黄色いスタミナ」が誕生しました。ピリ辛のカレースタミナスープが食欲をそそります。



たらし

大洗町

もんじゃ焼きにも似た大洗のご当地グルメ。小麦粉を水で溶き、キャベツや切りイカ、卵、ネギなどお好みの具材を入れて醤油やソースで味付けしたシンプルな鉄板焼きです。



シラス

大洗町

特別な鮮度管理を行った生食用シラス「海の輝き」は新鮮な生シラスが味わえます。また、シラスを茹で上げた「釜揚げシラス」や干した「ちりめんじゃこ」などの商品があります。



月の井酒造店

大洗町

大洗の商店街の中にある酒蔵。オーガニック日本酒「和の月」は、贈り物としてもおすすめできる逸品です。

茨城県を代表する 観光資源


鹿行エリア


鹿嶋市／潮来市／神栖市／
行方市／鉾田市


鹿島アントラーズのホームタウンとしても有名な鹿嶋市。鹿島神宮は、江戸時代の頃には伊勢神宮への参拝と並んで尊ばれました。東国三社参りとは、鹿島神宮と神栖市の息栖神社、千葉県香取市の香取神宮を参拝することで、その中間地点にある潮来市は宿場町として栄えた歴史を持ちます。潮来市の代表的な観光資源は約500種100万株のあやめ(花菖蒲)が見られる水郷潮来あやめ園。県屈指の工業地帯を持つ神栖市は工場夜景の名所としても人気があるほか、サッカー合宿の聖地とも称され、スポーツツーリズムに力を入れています。農業が盛んな鉾田市や行方市では、農業を観光資源として活用する動きも。特に全国的にも珍しいメロン狩りは、このエリアの特色を生かした観光資源の一つです。沿岸地域は国道51号や国道124号、鹿島臨海鉄道大洗鹿島線が通り、また潮来・神栖・鹿嶋から発着する東京駅行の高速バスは本数も多く、比較的交通の便が良い地域です。海水浴場も多く、夏には鉾田市の大竹海岸鉾田海水浴場、鹿嶋市の下津・平井海水浴場、神栖市の日川浜・波崎海水浴場などが多くの海水浴客で賑わいます。


鹿行エリア周遊ガイド注意点

鹿行エリアの中央には北浦が位置していますが、鹿行大橋(国道354号)や北浦大橋(県道186号)等により、東西の移動をすることができます。北浦を横断する周遊ルートを提案する場合は、迂回路の少ないことも考慮しましょう。また、鹿島アントラーズのホームゲームのときはカシマサッカースタジアム周辺で渋滞が発生することも考えられますので、周遊する際は注意しましょう。

 海水浴シーズンは、鉾田市、鹿嶋市、神栖市の海水浴場が賑わいますが、遊泳区域から外れた場所、特にヘッドランド周辺は非常に危険であるため立ち入らないよう注意しましょう。

 例年多くの観光客が訪れる水郷潮来あやめまつり開催中は、周辺の道路が渋滞する可能性があります。案内する際は余裕を持ったスケジュールにしましょう。

 カシマサッカースタジアムでの観戦者の中で宿泊を希望する方には、鹿嶋市だけでなく神栖市や潮来市などの近隣市町村の宿泊施設まで案内できると良いでしょう。

 神栖市はサッカーの合宿が盛んに行われています。特に、夏は宿泊施設も満員になることも考えられるので、早めの予約案内を心掛けましょう。



水郷潮来あやめ園

潮来市あやめ 1-5
TEL.0299-63-1111(潮来市観光商工課)



鹿島神宮

鹿嶋市宮中 2306-1
TEL.0299-82-1209(鹿島神宮社務所)



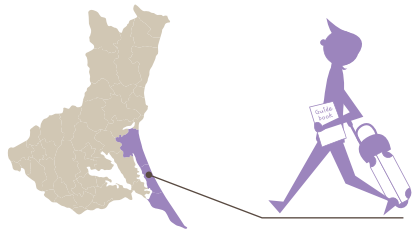
カシマサッカースタジアム

鹿嶋市神向寺後山 26-2
TEL.0299-84-6622



鹿島灘海浜公園

鉾田市大竹 390
TEL.0291-34-1010



鹿行 エリア

観光スポット

鹿嶋市・神栖市・銚田市

鹿嶋市 鹿島神宮

日本建国・武道の神様である「武甕槌大神」を御祭神とする神武天皇元年（紀元前660）創建と伝えられている神社で息栖神社・香取神宮とともに東国三社と呼ばれています。



鹿嶋市 カシマ サッカースタジアム

鹿島アントラーズの本拠地で、日本で初めて建設されたサッカー専用スタジアムとしても有名です。W杯と夏季五輪サッカーが開催された実績があります。



鹿嶋市 大野潮騒 はまなす公園

約3,500本のハマナスが咲く公園は、宇宙展望塔がシンボルです。展望塔からは、筑波山や鹿島灘の大パノラマが楽しめます。



神栖市 平成物産パーク 港公園(工場夜景)

シンボルは高さ52mの展望塔で、鹿島港や鹿島臨海工業地帯が一望できます。日没の早い時期には工場夜景が楽しめ、昼とは違った風景が楽しめます。



神栖市 息栖神社

息栖神社は鹿島神宮、香取神宮とともに東国三社と呼ばれ古くから信仰を集めてきた神社で、東国三社巡りツアーなどが行われています。



銚田市 大竹海岸 銚田海水浴場

遠浅で長い海岸線を持つ、駐車場から浜辺まですぐの海水浴場。開設期間中、ライフセーバーが海を見守るため、お子様連れの方も安心して楽しむことができます。



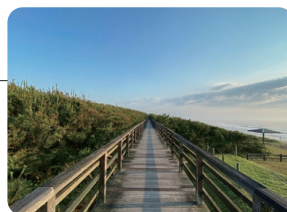
銚田市 安塚公園

桜並木が広がり、北浦湖畔を望む公園。春になると100本を超える桜と、500mほどにわたる菜の花がいつせいに咲き誇り、多くの人が訪れます。

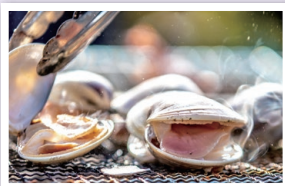


銚田市 鹿島灘海浜公園

目の前に海が広がる広大な芝生の公園。海にかけて抜けていく園路は、ドラマやテレビCMの撮影でも使われるほどの絶景です。



グルメ・お土産



鹿島灘はまぐり
鹿嶋市

太平洋と広大な砂浜が育てた自然からの贈り物。実が厚く濃厚なうまみがあり、酒蒸し、潮汁、焼きはまぐり、カレーなど様々な料理でおいしさを堪能できます。



鹿島だこ
鹿嶋市

鹿島灘沖で獲れた「地たこ」です。栄養分豊富な海で育っているため、とても肉厚で身がしまっており、濃厚な味わいが特長です。



神栖メンチ
神栖市

日本一の生産量を誇る神栖市のピーマン。そのピーマンを細かく切り、旨味たっぷりの挽肉の中に練りこんだメンチです。



カミスココんサブレ
神栖市

神栖市のイメージキャラクターの顔をかたどったサブレです。生地には神栖市産米粉、茨城県産メロンを使用。神栖市の部分は赤いチョコを塗って表現しています。



トマトジュース
銚田市

糖度8度以上のトマト「あまエル」を使用したものや甘味と酸味のバランスを重視した「ちゅう太郎」のみを使用したトマトジュースがあり栄養たっぷりです。



メロンbaum
銚田市

モンドセレクションや全国菓子大博覧会など世界5大大会で受賞をしている商品。平成26年の茨城県主催「第1回おみやげコンクール」でも最優秀賞を受賞しました。



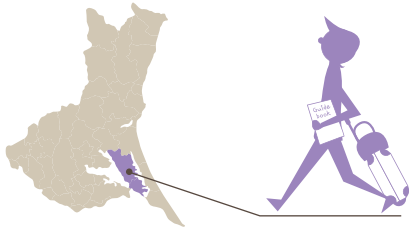
メロン
銚田市

産出額日本一のメロン。恵まれた気候風土と、生産者の愛情をたっぷり注がれて育ったメロンは甘く香り高く絶品です。



ほしいも
銚田市

肥沃な大地で育ったさつまいもを使った銚田の干しいもはご自宅でも贈答品でも喜ばれ、ふるさと納税の返礼品としても大人気です。



鹿行
エリア

観光スポット

潮来市・行方市

潮来市

水郷潮来あやめ園

園内には約500種100万株のあやめ(花菖蒲)が植えられており、毎年5月下旬から6月下旬に開催される「水郷潮来あやめまつり」の会場になっています。



潮来市

あじさいの杜 (二本松寺)

天長年間(824)、慈覚大師円仁によって現在の潮来市茂木に創建されたと伝えられています。6月中旬から7月上旬にかけ約100種1万本のあじさいが見事に咲きます。



潮来市

道の駅いたこ

太平洋沿いを走る国道51号沿線の観光スポットへの出発地点となる施設。お食事やお土産購入をお楽しみ下さい。



行方市

旧畑家住宅 麻生藩家老屋敷記念館

江戸時代の麻生藩家老・畑家の武家屋敷で県指定有形文化財。上層武家住宅の遺構は、県内にも数が少なく貴重なものとなっています。



行方市

西蓮寺

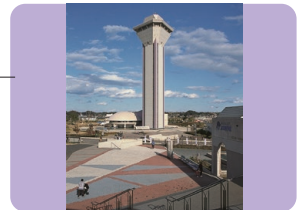
延暦元年(782)に天台宗の僧最仙によって創建されたと伝えられる古刹で、「相輪櫓」や国指定重要文化財の「仁王門」をはじめとする数多くの文化財を持っています。



行方市

霞ヶ浦 ふれあいランド

霞ヶ浦大橋たもとにそびえる虹の塔がシンボルの施設です。ボルダリングやレンタサイクルなど親子で楽しめるレジャーが充実しています。



グルメ・お土産



鯉のうま煮

潮来市

利根川の豊かな水資源により豊富に採れる魚介類。昔から川魚料理が有名で、特に鯉をじっくり煮込んだ甘煮「鯉のうま煮」は昔から潮来名物として親しまれてきました。



手焼きせんべい

潮来市

水郷潮来は米どころであるため、せんべいは古くから有名です。昔ながらの伝統手法で作られた手焼きのせんべいはお土産にもおすすめです。



漬物

潮来市

てっぼう漬や甘らっきょうなど地元野菜と秘伝のたれを使った手作りの漬物を扱うお店がたくさんあります。お米やお酒のお供にもおすすめです。



行方バーガー

行方市

地元の野菜や特産品を活用したご当地バーガーで、霞ヶ浦で養殖しているアメリカナマスをパティに使っています。「行方市観光物産館こいこい」限定商品です。



おいものお菓子

行方市

地理的表示 (GI) に登録されている「行方かんしょ」を使用した焼き芋サブレ、スイートポテト、おいもパイの「おいものお菓子3兄弟」です。それぞれの味わいをご堪能下さい。



なめがたさんちの干しいも

行方市

行方市産紅はるかの素材本来の甘みを最大限に活かし、高糖度で肉質がしっとりした干しいもです。平干タイプとスティックタイプの2種類あり、どちらも濃厚な味わいです。

茨城県を代表する

観光資源


県南エリア


土浦市／石岡市／龍ヶ崎市／取手市／
牛久市／つくば市／守谷市／稲敷市／
かすみがうら市／つくばみらい市／
美浦村／阿見町／河内町／利根町


日本百名山の一つにも数えられる名峰・筑波山や国内第2位の面積を誇る湖である霞ヶ浦を有する県南エリア。かつて、常陸国国府が置かれた石岡市など、史跡や、歴史を感じさせる街並みも数多く残されています。また、約100にも及ぶ研究機関が置かれ、見学できる施設も多いつくば市では、科学技術について身近に触れて学ぶことができます。1日で自然・歴史・科学に触れることができるのは、県南エリアの大きな魅力といえます。常磐道や圏央道、JR常磐線や首都圏新都市鉄道つくばエクスプレスといった様々な交通手段での来訪が想定されます。また、つくば市や土浦市は比較的宿泊施設も充実していますので、ニーズに合った幅広い提案ができるでしょう。


県南エリア周遊ガイド注意点

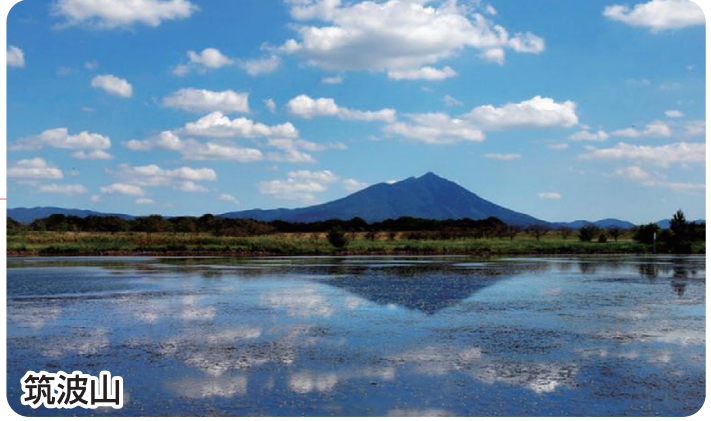
県南エリアの中でも、特につくば市は首都圏新都市鉄道つくばエクスプレスに加え市内循環バスが網羅されているため、交通の便に優れています。また、筑波山は市街地からは離れていますが、つくば駅からシャトルバスが運行されていますので、公共交通機関の利用も候補の一つに挙げられます。土浦市では、土浦駅周辺や国道6号を中心に混雑する可能性がありますので、周辺を案内する際は、時間に余裕を持ったプランの設定をしましょう。

 首都圏新都市鉄道つくばエクスプレスやJR主要駅の周辺駐車場は、通勤利用者が混雑することが多いです。車での観光の際には留意した上での案内をしましょう。

 JR土浦駅周辺は一方通行や道幅の狭い道路もあり、運転する際には歩行者や自転車にも十分に注意するよう促しましょう。

 土浦全国花火競技大会やまつりつくばなど、交通規制が伴う大イベントの開催時にはできる限り公共交通機関の利用を勧めましょう。

 筑波山は登山初心者でも登りやすいと評判ですが、天候や状況によっては危険が伴うことがあります。服装や装備品など、十分な準備が必要です。



筑波山

つくば市筑波地内
TEL.029-866-1616(筑波山観光案内所)



JAXA 筑波宇宙センター

つくば市千現 2-1-1
TEL.029-868-2023



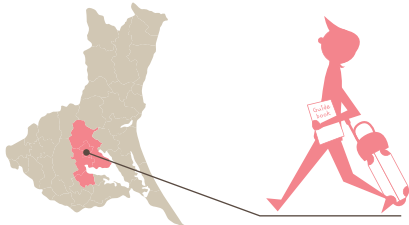
牛久大仏

牛久市久野町 2083
TEL.029-889-2931



いばらきフラワーパーク

石岡市下青柳 200
TEL.0299-42-4111



県南 エリア

観光スポット

土浦市・石岡市・かすみがうら市・阿見町

土浦市 土浦まちかど蔵「大徳」

江戸時代末期に造られた見世蔵、袖蔵、元蔵、向蔵の4棟を改修し、観光情報を提供する街のアンテナショップとして利用されています。レンタサイクルもあります。



土浦市 真鍋のサクラ

土浦市立真鍋小学校の校庭にある、樹齢100年を越すサクラ。茨城県の天然記念物にも指定されています。



石岡市 いばらき フラワーパーク

秋から冬の時期に秋バラのライトアップとイルミネーションを開催。シャンパンゴールドに統一されたあたたかい光で、上質なイルミネーションの世界観を体感できます。



石岡市 常陸風土記の丘

歴史を誇る石岡市の文化史跡や旧跡に触れることができ、遊びながら学べる施設。4月上旬に見ごろを迎えるシダレザクラの名所です。



かすみがうら市 帆引き船

霞ヶ浦の風物詩である帆引き船は、霞ヶ浦漁業の歴史を知る上で極めて重要な文化遺産です。昭和46年に観光帆引き船として復活しました。



かすみがうら市 観光果樹園

千代田地区は、筑波山の東方の山麓に位置し、昔から山の幸に恵まれた果樹栽培が盛んな地域で、ぶどう、梨、柿などの農園がたくさんあります。



阿見町 予科練平和記念館

予科練(海軍飛行予科練習生)出身者の遺書や遺品など貴重な予科練の歴史や町の戦史の記録を保存・展示し、命の尊さや平和の大切さを伝えています。



阿見町 あみプレミアム・ アウトレット

国内外の著名ブランド約160店舗が軒を連ねるアウトレットセンター。圏央道「阿見東IC」に直結した交通の便の良さと牛久大仏が見えるロケーションも人気です。



グルメ・お土産



土浦ツェッペリンカレー
土浦市

飛行船ツェッペリン伯号ゆかりのカレーを土浦商工会議所女性会が現代風にアレンジして再現したもの。地元産のレンコンなどをじっくり煮込んだカレーです。



レンコン
土浦市

土浦市は、日本一のレンコンの産地です。レンコンを加工したうどん、漬物、サブレなどの商品が人気を博しています。



石岡セレクト
石岡市

石岡市内の特産品やお土産品などの中から特に優れた商品を「石岡セレクト」として認証しました。



しし鍋
石岡市

石岡市八郷の猟師が捕獲したイノシシを「しし鍋」として提供します。捕獲したイノシシは全頭検査して安心安全な肉を提供いたします。



かすみがうらやグッズ
かすみがうら市

かすみがうらの大地が生んだ、とっても元気で可愛い妖精かすみがうら。そんなかすみがうらやのグッズは、マグカップから絆創膏様々な場面に役立つものから可愛いストラップまで、続々登場中!かすみがうら市交流センターにて販売中です。



BASSRISE
かすみがうら市

かすみがうら市産「ブルーベリー」を使用。ブルーベリーを贅沢に使用し、風味がよく、フルーティーな味わいのビールに仕上げました。また、ビールらしい苦味も健在で男性にも好評です。



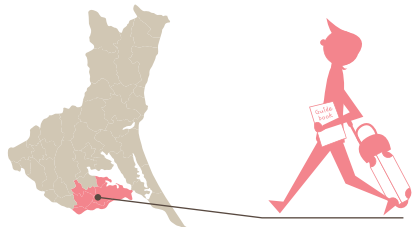
阿見グリーンメロン
阿見町

阿見町の名を冠した阿見グリーンメロンは大きくて糖度が高いことが特徴です。飽きのこない爽やかな甘さで、一度食べたらやみつきです。



阿見町の地酒
阿見町

町産材料を使用した地酒、ミルキーウイーンの純米大吟醸「桜翔」、南高梅の梅酒「華梅」、常陸秋そばのそば焼酎「桜齋」。芳醇な香りをお楽しみください。



県南 エリア

観光スポット

龍ヶ崎市・牛久市・稲敷市・美浦村
河内町・利根町

龍ヶ崎市 牛久沼水辺公園

牛久沼のほとりにあり、沼の自然に触れることができる親水公園。白鳥を間近で見ることができるのも魅力の一つです。



牛久市 牛久大仏

台座を含めた高さが120mあり、青銅製立像では世界一の高さを誇る牛久大仏。胎内は拝観することができ、地上85mの胸の位置にある展望台からは外を眺めることができます。



稲敷市 大杉神社

大杉神社は日本唯一の夢むすび大明神といわれ、初詣や節分祭には毎年多くの参拝者が訪れます。



美浦村 大山湖畔公園

昭和13年に開墾した水上機の練習航空隊施設跡地。戦後は東京医科歯科大学霞ヶ浦分院となりましたが平成9年に閉院となりました。近年、他に類を見ない景観”が高く評価され、映画やドラマ、MVの舞台として数多く使用されています。



美浦村 JRA美浦 トレーニング・センター

国内最大規模の競走馬調教施設。東京ドーム約48個分の広大な敷地内で、常時2,000頭を超える関東地区の競走馬が調教されています。



河内町 大利根飛行場

利根川河川敷にある大利根飛行場では、軽飛行機、モーターグライダー等のライセンスの取得やフライトトレーニング、チャーター、体験搭乗が可能。



利根町 利根川桜づつみ

平成17年に桜のオーナー制度によって、全長約850mに渡り整備された約180本の桜並木。春には見事な桜のトンネルとなり、毎年遠方から足を運ぶ観光客やカメラマンが訪れる桜の名所です。また、土手一面に広がる菜の花も同時に楽しめます。



利根町 柳田國男記念公苑

民俗学の父として知られる柳田國男が少年時代を過ごした旧小川家の母屋を再現した建物。奥の土蔵は資料館となっている。古民家のノスタルジックな雰囲気が魅力。



グルメ・お土産



龍ヶ崎コロッケ
龍ヶ崎市

龍ヶ崎市商工会女性部有志により始まった、まちおこし「コロッケ」で、「Yahoo!ご当地メン決定戦2014」優勝の実績を持っています。



とこしえ味噌かりんとう
牛久市

味噌蔵やマイチ味噌の濃厚な赤みそを使用し、市内のかりんとう専門店コルカレーノが旨味深いかりんとうに仕上げました。



落花生
牛久市

豊かな牛久の土に抱かれて育った自慢の落花生。厳選された地元産の豆を使い、生産から加工までを一貫して行っています。



稲しきのあげもち
稲敷市

霞ヶ浦や利根川などの水辺が育む広大な水田で採れた稲敷自慢の米を使ったあげもちです。作り方で味が異なるので、様々な味のあげもちが楽しめます。



すまんじゅう
美浦村

昔ながらの製造方法をかたくなに守り続けている美浦村の名物。蒸して食べても焼いて食べても天ぷらにして食べても美味しいです。



純米吟醸酒「星空の舞」
河内町

河内町の肥沃な大地で育てられた酒造好適米(五百万石)を原料として水戸市の吉久保酒造により作られた純米吟醸酒です。女性からも好まれるフルーティーな香りに仕上がっています。



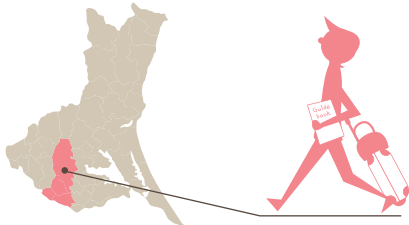
金江津れんこん
河内町

JAR稲敷蓮根部金江津支部のれんこんは、茨城県の青果物銘柄産地指定を受けている程で、シャキッとした歯ざわりの美味しいれんこんです。



とね味噌
利根町

昔ながらの寒仕込みの味噌で、町内の農家で作られています。地元の良質なお米と大豆を1:1の割合で混ぜて作った味噌です。



県南 エリア

観光スポット

取手市・つくば市・守谷市・つくばみらい市

取手市 **麒麟ビール 取手工場**

平成19年まで37年間実際に使用していた国内最大級の銅製仕込釜が展示されています。ビールの製造過程で造られる一番搾り麦汁と二番搾り麦汁の比較試飲ができます。



つくば市 **フォレストアドベンチャー ・つくば**

フランス発祥の自然共生型アウトドアパーク。森の地形や樹木をそのまま生かし、地上10m以上の木々の間に張られたワイヤーをつたって空中移動するアクティビティはスリル満点です。



つくば市 **つくばエキスポセンター**

科学・技術に関する体験型の展示物のほか、世界最大級のプラネタリウムがある見て、触って、楽しく学べる科学館です。



つくば市 **小田城跡**

鎌倉期から戦国期まで小田氏の居城であり、その始まりは小田氏の祖・八田知家が文治元年(1185年)に常陸国守護に任命されて当地に移って居館を構えたことによると言われています。



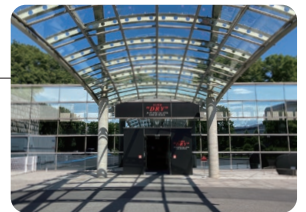
つくば市 **つくばわんわんランド**

90種500頭の犬や猫たちがいる、筑波山を望む大自然に囲まれた体験型テーマパーク。世界の名犬、珍犬たちとふれあえます。



守谷市 **スーパードライ ミュージアム**

スーパードライの世界観を五感で体感できる体験型施設。ミュージアム体験最後に向かう「スーパードライホール」では、試飲が可能。工場できたてのうまさを味わえます。



守谷市 **四季の里公園**

園内の池には、アヤメ、ハナショウブが約38,800株あり、5月上旬から6月中旬にかけて順に見頃を迎えます。その他にも、四季折々の花を楽しめます。



つくばみらい市 **福岡堰**

寛永2年(1625)に小貝川をせき止めて作られた福岡堰は、岡堰、豊田堰とともに関東三大堰の一つに数えられています。また、県内有数の桜の名所で開花期には見事な景観をつくります。



グルメ・お土産



奈良漬
取手市

利根川の養分豊かな水と、水はけの良い土壌によりみずみずしく育った野菜。旨さをそのまま封じ込める伝統製法により作られます。



福来みかん
つくば市

筑波山固有の特産物「福来(ふくれ)みかん」を使った菓子や七味など加工品はお土産に最適。飲食で提供しているところもあります。



ブルーベリー
つくば市

市内には約30の農園があり、最盛期の6～8月には摘み取りも楽しめます。



筑波北条米
つくば市

豊かな風土に恵まれた筑波山南西側山麓一帯に広がる水田は、関東きっての良質米産地として知られています。



筑波ハム
つくば市

長期熟成、桜の薪による燻煙から生まれる筑波ハムの味は、職人の手と時間が作り出す深い味わいです。工場は見学もでき、お土産も購入できます。



守谷将門がぶりメンチ
守谷市

守谷市商工会青年部が「食」によるまちおこし企画として、開発、商標登録したもので、市内の各種イベント販売で、人気商品となっています。



のむヨーグルト
守谷市

20時間以上の時間をかけてゆっくりと熟成させることで、独特で深みのあるコクと粘度を生みだした「のむヨーグルト」です。



トマト
つくばみらい市

トマトの栽培が盛んで、市内産のトマトを使用したジュースや麺、ジャム、寒天ゼリーなどが作られています。

茨城県を代表する

観光資源


県西エリア


古河市／結城市／下妻市／常総市／筑西市／
坂東市／桜川市／八千代町／五霞町／境町


筑波山の西側に続く広大な平野部。中央を鬼怒川が流れ、肥沃な土地と豊富な水資源に恵まれた県内有数の農業地帯でもあります。観光資源としては、国の重要伝統的建造物群保存地区になっている真壁の町並みやひなまつりをはじめ、ユネスコ無形文化遺産にも登録された結城紬や結城の街の見世蔵、日光街道の宿場町として栄えた古河宿など、古き良き町並みを活用したものが目立ちます。また、国の名勝に指定されている磯部桜川公園の山桜やユネスコの「メリナ・メルクーリ国際賞」を受賞した古河公方公園(古河総合公園)のピンク色に染まる桃林など美しい景勝地も見どころの一つです。交通手段としては、JR水戸線、JR宇都宮線、関東鉄道常総線の沿線では公共交通機関の利用は可能ですが、その他の地域は公共交通機関を利用するの周遊にやや難があるため、自動車での移動がおすすめです。


県西エリア周遊ガイド注意点

県西エリアは高速道路から離れたエリアが多く、周遊の際には主に一般道を使用することになりますが、エリアを囲むように国道50号、国道294号、国道354号、国道4号が通っており、その中心にも国道125号が通っています。その他にも県道等が格子状に通っているため、自動車でのアクセスは容易です。しかし、主要な観光資源が点在しているため、周遊プランを設定する際には、移動時間に余裕を持ち、観光客のニーズに合う効率的なルート設定を心がけましょう。

 県西エリアは宿泊施設が比較的少ないので、宿泊旅行を計画する場合には、入念な下調べが必要です。必要に応じて近隣市町村まで案内できると良いでしょう。

 真壁地区は、見世蔵などの歴史的建造物が軒を連ねておりますが、町並み散策をしている歩行者は注意力が散漫しがちなため、運転には気をつけましょう。

 結城市は紬産業が盛んな駅北側地区と南側地区に分かれます。北側地区は一方通行や道幅が狭く、子供の飛び出しには特に注意が必要です。

 坂東市の将門まつりや筑西市の下館祇園まつりなど交通規制を伴うイベント実施時には、アクセス方法や交通渋滞にも注意しましょう。



つむぎの館

結城市結城 12-2
TEL.0296-33-5633



雨引観音

桜川市本木 1
TEL.0296-58-5009



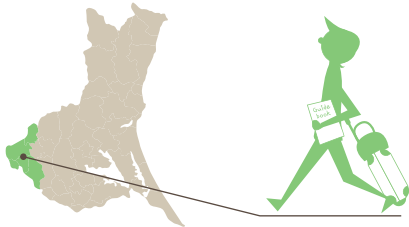
ミュージアムパーク茨城県自然博物館

坂東市大崎700
TEL.0297-38-2000



古河公方公園(古河総合公園)

古河市鴻巣 399-1
TEL.0280-47-1129



県西
エリア

観光スポット

古河市・結城市・坂東市・五霞町・境町

古河市 古河公方公園(古河総合公園)

文化景観保護と管理に関するユネスコのメリナ・メルクーリ国際賞を受賞した公園。3月下旬から4月上旬にかけて園内で古河桃まつりが開催されます。



古河市 古河歴史博物館

古河城出城跡にあり、古河市の歴史資料や古河藩家老鷹見泉石が収集、研究した貴重な蘭学の資料などを展示しています。



結城市 観光物産センター

駅前の結城市情報センターに隣接し、伝統工芸品や結城の特産品が揃う。結城紬の機織りの実演も見学できる。



結城市 秋葉花味噌醸造

江戸時代から続く蔵に住む3000種類以上の菌により、おいしい味噌を天然醸造で発酵させている。予約をすれば高さ2mある木桶や製造工程を見学できる。



坂東市 観光交流センター「秀緑」

旧酒造を改修した施設内にはガラス・工芸・木工の体験ができます。本蔵・母屋が国の有形文化財に指定されています。



五霞町 童夢公園

芝生公園がある園内には、バラやあじさいなど四季折々の花があり、3月は行幸湖沿いの桜並木を多くの方が花見を楽しみます。



五霞町 道の駅ごか

茨城の「西の玄関口」として新鮮な野菜が並ぶ直売所や郷土料理が味わえるレストラン、物産品コーナーなど地域色満点の道の駅です。



境町 ニコニコパーク

2020年4月に新たに大きな屋根を設置。天候に左右されることなく遊べる全天候型施設です。



グルメ・お土産



古河の地酒 御慶事
古河市

創業1831年の青木酒造は、IWC酒部門グランプリ、SAKE COMPETITION JAL特別賞等、国内外受賞実績を誇る茨城県古河市唯一の酒蔵です。



鮎の甘露煮
古河市

川沿いの古河の伝統的な料理、食文化として、古くから古河市民には親しまれた味で、お歳暮、おせち料理等に利用されています。



本場結城紬
結城市

ユネスコ無形文化遺産、国の重要無形文化財として世界に知られる高級絹織物。すべての工程が手作業で行われ、高い技術と品質が伝承されています。(県伝統工芸品)



結城の地酒
結城市

江戸時代から伝わる結城の地酒。市内には2つの蔵元があり、どちらも伝統の味を守るため、昔ながらの寒仕込みにこだわり続けています。



坂東祝い鍋
坂東市

坂東市自慢のネギやレタスなどを使った野菜たっぷりヘルシーな鍋料理です。旧市名「岩井」と「祝い」の語呂合わせで命名されたといわれています。



八つ頭コロッケ
五霞町

五霞町特産品八つ頭(やつがしら)を使用したご当地コロッケです。サクサクの衣に閉じ込めた芋本来の甘さとホックリとした食感をお楽しみいただけます。



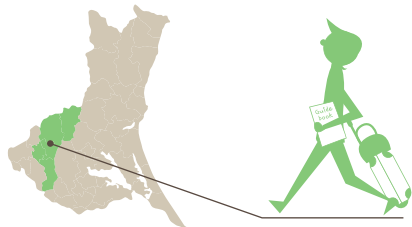
さしま茶
境町

茨城県三大銘茶の一つ。日本が初めて日本茶を海外へ輸出したのは、境町で採れたさしま茶がはじまりであったという歴史あるお茶です。



さかいサンド
境町

パンにこだわり、具材にこだわり、味付けも一味違った、ボリューム感のあるサンドを皆様にお届けします。



県西 エリア

観光スポット

下妻市・常総市・筑西市・桜川市・八千代町

下妻市 砂沼広域公園

テニスコートや野球場などのスポーツ施設、茨城百景「砂沼」を眺めながら散歩できる遊歩道や菖蒲園など、四季折々の自然の中で、スポーツや散歩などが楽しむことができます。



下妻市 小貝川ふれあい公園

小貝川河川敷を利用した公園で、5月にはポピー、9月にはコスモスが咲き誇ります。園内には、バーベキュー広場や自然を学べるネイチャーセンター、スポーツ広場などの施設もあります。



常総市 水海道風土博物館 坂野家住宅

主屋と表門(薬医門)が国指定重要文化財。平成13年から水海道風土博物館として一般公開しています。「風林火山」や「座頭市」などロケ地としても使用されています。



常総市 地域交流センター 豊田城

平成4年に開館した7階建ての展示館で、旧石下町の歴史や長塚館に関する資料などが展示されています。天守閣の高さは48.5mあり、展望室から関東平野を一望できます。



筑西市 真岡鐵道SLもおか

下館駅～茂木駅(栃木県)間の約42kmを結ぶ真岡鐵道のSL列車。関東近郊では珍しく、1年を通して土・日、祝日に定期運行を行っています。



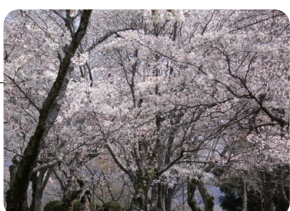
桜川市 雨引観音

厄除延命安産子育ての靈験あらたかな延命観世音菩薩(国指定重要文化財)を本尊佛としてまつています。また、6月から7月にかけて、参道にある約5,000株のアジサイが見頃を迎えます。



桜川市 桜川のサクラ

桜川は、古くから「西の吉野、東の桜川」と称されるほどの桜の名所で、「磯部桜川公園」は国指定名勝となっており、約700本の山桜やソメイヨシノが見られます。



八千代町 八千代グリーンビレッジ

自然林を生かした約8haの敷地に、天然温泉をはじめ、コテージやバーベキュー場、グラウンドゴルフ場、アスレチック、滞在型市民農園等が設置された複合レジャー施設です。



グルメ・お土産



紫煌
下妻市

下妻産酒米「ひたち錦」の淡麗な味わいと、下妻産天然酵母「ポビーの花酵母」由来の締まりのある酸味が特徴で、バランスの良い飲み飽きしないお酒。



しもつま納豆「福よ来い」
下妻市

下妻産の大豆を100%使用し、納豆独自のにおいが少なく、大豆の味がそのまま感じられる逸品。小粒、大粒、黒豆、わら納豆等、種類も豊富です。



常総市の地酒
常総市

米のまち常総には、日本酒の蔵元が3軒あります。「一人娘」「細美人」「京の夢」などの銘柄があり、贈り物にも最適です。



石下のおだんご
常総市

常総市の旧石下町にある「春子屋だんご」と「ゆたかや製菓」の名物である串に刺さない手作りだんごは、お土産におすすめです。



キングポーク
筑西市

筑西市の指定生産者が母豚繁殖から肥育まで一貫生産しています。肉質はキメが細かく、弾力があり、口の中でとろける豊かな風味と、なめらがでさっぱりとした脂が味わえます。



こだますいか
筑西市

筑西市は「こだますいか」の全国有数の産地。小ぶりだが皮が薄く大玉より甘みが強いのが特徴。食べる前に冷蔵庫で2時間程冷やすと甘みが増すのでおすすめです。



桜川市の地酒
桜川市

地元の良質な水と米を使い、各酒蔵がそれぞれこだわりを持って造りを行っています。どの蔵でも試飲ができるので、飲み比べをすることもできます。



八千代の白菜キムチ鍋
八千代町

茨城県は白菜の生産量が全国第1位。中でも八千代町は県内一の産地です。白菜キムチ鍋は、八千代町産の白菜と茨城県産の豚肉を使用することを条件にしています。

道の駅 一覧

道の駅とは？

道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域の方々のための「情報発信機能」、そして「道の駅」をきっかけに町と町とが手を結び活力ある地域づくりを行うための「地域の連携機能」の3つの機能を併せ持つ休憩施設が「道の駅」です。



Guide for Ibaraki meister



1 道の駅奥久慈だいで (大子町)



数少ない施設内温泉浴場のある道の駅で、奥久慈の自然を満喫しながらゆっくり利用できます。

住所：大子町池田2830-1
TEL:0295-72-6111
時間：9時～18時
温泉浴場は11時～20時(最終受付:19時30分)
食堂は11時～18時(L.O:17時30分)
休館日：1月1日/温泉は毎月第1・第3水曜日(8月は無休)

2 道の駅みわ (常陸大宮市)



美しい星空が見れる美和地域を知ってもらうため、「みわ★ふるさと館北斗星」の愛称で親しまれています。

住所：常陸大宮市鷺子272
TEL:0295-58-3939
時間：9時～18時(野菜直売施設は8時～)
休館：月曜日(祝日の場合は翌日)、1月1日

3 道の駅常陸大宮〜かわプラザ (常陸大宮市)



清流久慈川と近接しているため「かわプラザ」の愛称で呼ばれています。

住所：常陸大宮市岩崎717-1
TEL:0295-58-5038
時間：9時～18時。営業時間は店舗により異なります。
休館：第3木曜日(祝日の場合は翌日)、1月1日

4 道の駅さとみ (常陸太田市)



旧里美地区ののどかな山あいの中にあり、竜神大吊橋周辺を観光する際の休憩・お食事に最適です。

住所：常陸太田市小菅町694-3
TEL:0294-82-2100
時間：9時～16時30分(食事は11時～14時)
休館：火曜日、1月1日、2月末日、8月末日

5 道の駅ひたちおた (常陸太田市)



阿武隈山系の山並みが一望できる常陸太田市の最南部、市の玄関口に位置する道の駅です。

住所：常陸太田市下河合町1016-1
TEL:0294-85-6888
時間：9時～18時(コンビニエンスストアは5時～21時)
休館：年末年始(その他についてはお問い合わせください)

6 道の駅日立おさかなセンター (日立市)



平成4年にオープンし、平成26年に道の駅として登録されました。新鮮な魚介類等を味わうことができます。

住所：日立市みなと町5779-24
TEL:0294-54-0833
時間：鮮魚店の営業時間は9時～18時。
他店舗は店舗により時間が異なります。
休館：店舗により異なります。1月1日、その他臨時休業あり。

7 道の駅かつら (城里町)



県立自然公園御前山と清流那珂川を望む素晴らしい景勝の地に立地している道の駅です。

住所：城里町御前山37
TEL:029-289-2334
時間：4月～9月は9時～18時、10月～3月は17時まで
休館：1月1日～1月5日

8

道の駅かさま
(笠間市)

「笠間のゲートウェイ」をコンセプトに令和3年9月にオープンしました。笠間の栗専門のカフェ&ショップや新鮮な農作物が揃う直売所があります。

住所: 笠間市手越22番地1
TEL: 0296-71-5355
時間: お食事処 楽楽La Kuri 10時~18時
フードコート・レストラン 11時~18時
直売所 みどりの風 9時~18時
コンビニ 24時間営業
休館: 毎月第2木曜日

9

道の駅グランテラス筑西
(筑西市)

芝生広場を中心に、グルメ、カフェ、直売所、キッズスペースなど、さまざまな施設が点在する複合型の道の駅です。

住所: 筑西市川澄1850
TEL: 0296-45-5055
時間: 9時~18時
休館: 毎月第3水曜日、1月1日

10

道の駅しもつま
(下妻市)

快適な休憩の場と多様なサービスを提供。道の駅としては珍しい納豆工場を併設しており、下妻の味「しもつま納豆 福よ来い」の製造販売を行っています。

住所: 下妻市数須140
TEL: 0296-30-5294
農産物・土産・コンビニ 9時~18時
BAKERYしもんぼん 9時~16時30分
お食事処しもん亭 10時30分~16時30分(平日: 10時30分~15時)
そば打ちめいじん亭 10時30分~17時(平日: 10時30分~15時)
下妻食堂陽陽 7時~20時
納豆工場 月水金曜日の午前中

11

道の駅まくらがの里こが
(古河市)

茨城県最大級の道の駅。店内の窯で焼き上げたこだわりのパンが人気です。24時間営業のコンビニも併設されています。

住所: 古河市大和田2623
TEL: 0280-23-2661
時間: 9時~20時
(フードコートは、4月~10月平日10時30分~18時、11月~3月平日10時30分~17時、休日10時~20時)

12

道の駅常総
(常総市)

令和5年4月にオープンした、食と農と健康の産業団地「アグリサイエンスバレー常総」の交流拠点施設です。

住所: 常総市むすびまち1番地
TEL: 0297-38-7570
時間: 9時~17時
休館: 年中無休

13

道の駅さかい
(境町)

江戸時代に栄えた河岸をイメージした蔵造り風の建物が特徴の道の駅です。

住所: 境町1341-1
TEL: 0280-87-5011
時間: 9時~18時(レストランは10時~17時30分)
休館: 12月30日~1月1日、2月・9月の第2月曜日(休日の場合は翌日)

14

道の駅ごか
(五霞町)

圏央道五霞インターチェンジのすぐそばにあり、茨城県の西の玄関口の道の駅です。

住所: 五霞町ごかみらい13-3
TEL: 0280-84-1000
時間: 9時~18時(施設により異なります。)
休館: 第1・第3月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始

15

道の駅たまつくり
(行方市)

霞ヶ浦のほとりにある道の駅。行方市観光物産館「こいこい」が併設されており、ご当地グルメも味わえます。

住所: 行方市玉造甲1963-5
TEL: 0299-36-2781
時間: 9時~18時
休館: 年中無休(年末年始除く)

16

道の駅いたこ
(潮来市)

広い敷地内には、直売所やお食事処のほかに、グラウンドゴルフも楽しむことのできる施設が備わっています。

住所: 潮来市前川1326-1
TEL: 0299-67-1161
時間: 9時~19時
休館: 年中無休